

Warning

熊本県で

馬インフルエンザ

国内
2008年以来

（届出伝染病）の発生を確認！

【発生状況】

4月8日、熊本県の馬（重種馬）飼養農場3戸

【馬インフルエンザについて】

- 原因：A型インフルエンザウイルス1型・2型による疾病
- 疫学：年齢・季節に関係なく発生。咳など、ウイルスを含む飛沫によって伝播
- 症状：1～3日の潜伏期間で40～41℃の発熱、激しい咳、多量の水溶性鼻汁
二次感染がなければ、2～3週間で回復

◆発生予防 衛生管理の徹底
ワクチン接種

◆感染馬の早期発見・早期通報

- ・本病を疑う発熱・咳・鼻汁を確認したらすぐに獣医師に連絡を！
- ・疑う場合は、当該馬群は他の馬群との接触を避けて飼養を！
- ・感染を確認した場合は、感染馬の隔離、同居馬の移動自粛、器具等の消毒を徹底してください。

Warning

異状をみつけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで

電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728

夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018